

法学研究科(修士課程)

法律学系

分野	研究指導教員名	研究テーマ	指導領域
憲法	中村 英樹	表現の自由論を中心に、放送法制をはじめとしたメディア法や、ハイトスピーチに対する法規制のあり方に関心があります。	憲法に関する研究テーマであれば、人権論、統治機構論に関わらず、できる限り対応します。
行政法	井上 禎男	情報法制、地方自治法制、防災と法制度(特に地区防災計画)が研究テーマです。	参照領域によって多少密度が変わる可能性はありますが、行政法学(行政活動の法適合性の検討)上のテーマであれば、基本的に全般に対応します。
行政法	近藤 卓也	国家賠償の制度論、公務員の個人責任、水害訴訟といった分野を中心に、国家補償のあり方について研究しています。	行政法(行政組織法、行政作用法、行政救済法)に関する研究テーマであれば、できる限り対応します。
民法	矢澤 久純	一応、民法学全般に関心がありますが、実務的内容は扱いません。	民法解釈学に関する内容であれば、一応、対応はしますが、複数の外国(どこでもよい)の法制を踏まえた研究テーマであることが望まれます。
民法	和泉澤 千恵	医療にかかる損害賠償責任(主に看護過誤)や胎児の法的地位について関心がある他、医療スタッフの法構造を中心とした医行為論・歯科医行為論について検討しています。	民法の総則、債権、親族に関連するテーマや、医事法にかかる領域については、できる限り対応します。
民法	福本 忍	債務不履行に基づく契約解除や危険負担を中心に研究を進めています。比較法はフランス法。最近ではロシア民法や旧・満洲帝國民法の契約解除法制にも関心があります。	債権法領域にかかる研究テーマであれば、できる限り指導対応に努めます。ただし、実務的側面の色濃いテーマには対応できない場合があります。
民法	清水 裕一郎	物権法・担保物権法が専門です。これまでは、動産担保に関する諸問題を中心に研究してきました。最近では、遺骨に対する権利、満洲国の民法にも関心があります。	物権法または担保物権法に関する研究テーマであれば、動産・不動産を問わず可能な限り対応させていただきます。
刑法	大杉 一之	刑事違法論と医事刑法学を専門とします。これまで、患者の意思決定、患者の同意の有効性、意思決定プロセスと手続的規律、トリアージ法、意思決定の観点から見た臓器移植(提供)について、主としてドイツとの比較法的研究をしています。	わたくしの研究テーマに関連している問題はもちろんですが、犯罪論における理論的問題に関するテーマであれば、可能な範囲で対応いたします。
刑事訴訟法	水野 陽一	公正な裁判とは何かについて研究しています。近年では、刑事手続におけるAIの利用にも関心を持っています。	刑事法学全般について、関心を持っています。これまで、例えば刑法の過失犯について、刑事訴訟法では弁護人の立会権について指導を行いました。
刑事学	藤田 尚	刑事政策と犯罪学が専門であり、中でも、少年非行、司法と福祉の連携、社会的養護と犯罪予防の研究に従事しております。	犯罪学と刑事政策に関連するテーマであれば、可能な範囲で対応したいと思います。
法社会学	林田 幸広	後期近代の法／社会理論。特にアーキテクチャ型機制における公共性や法主体のあり方に関心があります。	日本の法社会学分野の諸テーマに関し、理論に定位した研究テーマであれば、できる限り対応します。
国際法	二宮 正人	国連などの国際機構の活動が加盟国に与える影響について、国際法を軸に、法的な観点から研究しています。近年は、とくにジェンダー平等の問題に取り組んでいます。	院生の希望に応じ、安全保障、難民、移民、人権、国際経済・貿易、海事などの分野に関して、研究指導を行ってまいりました。一緒に研究を進めるスタイルを心がけています。まずはご相談ください。
社会保障法	津田 小百合	伝統的な社会保険像から逸脱する法改正がどこまで許されるのか、個別具体的な法的課題からその限界を探求しています。	社会保障制度を巡る議論は、分野性格的に政策論や立法論に傾きがちですが、法的視点を持った研究テーマを歓迎します。

政策科学系

分野	研究指導教員名	研究テーマ	指導領域
政治思想	大澤 津	英語圏の分析的政治哲学を基礎として、政策的観点も含めた応用的な政治理論を研究しています。特に市場経済や労働といった問題に関心があります。	分析的政治哲学及びその応用的理論に関するテーマに対応します。
環境政策論	申 東愛	エネルギー・気候変動・廃棄物などの環境政策とその政策過程(アクター・利益・政策アイデア)と制度について研究している。	再生エネルギー・原子力・気候変動政策・廃棄物とその政策過程、持続可能なまちづくり、環境汚染など対応できます。
福祉政策論	狭間 直樹	行政学・社会保障論を専門にしています。公共サービス(特に社会福祉サービス)の民営化・市場化、非営利組織の公益性について研究しています。	福祉行政や社会福祉サービスの制度研究、理論研究。文献研究が中心になります。
政策評価論	横山 麻季子	行政学、地方自治、公共政策の観点から公的部門の評価について研究しています。	政策・施策・事業等における評価や、評価システムが与える影響、あるいは社会的インパクト評価に関する研究に対応できます。
都市社会学	吉田 舞	グローバル化に伴う産業構造・労働市場の変容をテーマとして研究しています。フィリピンの開発政策と都市下層、日本の自治体による外国人住民施策などに関心があります。	都市社会学、労働社会学、移民研究など、日本およびアジア地域の社会問題を対象とし、フィールドワークやインタビューなどの質的調査を用いた実証研究に対応します。
都市工学論	石松 一仁	都市空間における人と自然との関係を見つめ直し、真に合理的な都市のあり方を探究することに関心があります。	都市計画に関わるテーマであれば、できる限り柔軟に対応いたします。とりわけ、地理空間情報を活用し、都市空間を定量的に分析するアプローチを得意としています。